

後援会の皆さんと



稲毛駅前クリーンクラブ！  
月1回の駅前掃除です。  
終了後はおしゃべり会も実施！



国会ツアー！  
吉野家の「牛重」も食べられます！



国会ツアー②！  
少人数から受け付けています！

「伝える政治」、実践！



好評の国政報告会！  
出前報告会も随時実施！  
政策を語り合ひましょう！



倫理法人会で講話

仲間を広げています



歴史勉強会！  
20代限定の勉強会です。  
若き同志よ、来たれ！



市議補選、勝利！  
阿部さとし市議を  
よろしくお祈りします！

地域行事にもお邪魔しています♪

人数の多少に関わらず、地元の集まり・地域のイベント等ございましたら、ぜひお知らせください♪



地域の防災訓練に参加



防災訓練でラジオ体操



夏祭りにお邪魔



敬老会で得意の歌を披露♪

餅つきは得意です！  
(ただし次の日は筋肉痛)



維新プレス号外

駅立ち 1000 回記念号！

田沼新聞 52号

田沼たかし事務所  
千葉事務所 稲毛区小仲台 4-14-8  
TEL 043-253-9610  
FAX 043-253-7255  
国会事務所 衆議院第2議員会館  
416号室

媚びない政治、  
ブレない政治、  
伝える政治

2013年12月28日  
駅立ち 1000 回突破！

8  
時間経過 1000 回

衆議院議員 千葉1区(中央区  
稲毛区・美浜区)  
田沼たかし (38歳)



戦後教育の見直しへ  
平成26年は教育委員会改革の年

新年明けましておめでとございます。  
私の最大の使命は「愛国心の復活」。厳しい岐路にある日本の未来を切り拓くには、国を大切に思い、国のために貢献しようという若者を増やすことが、不可欠と信じるからです。  
しかし戦後の教育はそのことを怠った結果、利己心・依存心の蔓延や規範意識の低下、ひいては日本全体の混迷を招きました。  
その問題の根源は、硬直した教育委員会制度です。いじめ問題が象徴的ですが、教育委員会は、問題対処能力を失っているのです。ゆえに私は、市議会議員2期、そして衆議院議員としての昨年一年間を通して、教委制度の抜本改革に心血を注いできました。そしていよいよ平成26年は、政府からも教委改革法案が提出されます。既に私たち維新の会は、昨年「教育委員会廃止法案」を提出しました。私はその中心的作成者ですが、教委制度の硬直体質を正し、戦後教育を見直す、画期的な法案だと考えています。まさに決戦の議論が始まる本年。日本の未来を左右する重要な論戦と覚悟して、挑む決意です。

「有言実行」「継続」

「伝える政治」のスローガンを掲げて、駅での政策の訴えを続け、昨年末に駅立ちが1000回を超えました。  
政治活動を始めてから、これまでの7年あまり、ひたすらこだわってきたのは、「有言実行」と「継続」。7年の間には、落選や、予期せぬ選挙など、本当に様々な出来事がありました。特に、落選時代の苦しかった時を忘れたことはありません。また、衆議院議員となり、議員個人の活動よりも党の動静ばかりが目されることに戸惑いながらも、常にこの「有言実行」、「継続」を心に言い聞かせ、頑張っていました。  
私は日本が好きです。全ては日本再生のため。これからも、「媚びない政治、ブレない政治、伝える政治」を掲げ、戦い続けます。本年もよろしくお祈り申し上げます。

- 1975(昭和50)年12月26日生まれ 38歳 千葉生まれ千葉育ち 一児の父
- 園生幼稚園、小中台南小、小中台中、千葉東高校、東京大学経済学部卒
- 外資系経営コンサルティング会社・アクセンチュアにて大企業や官公庁の改革プロジェクトを手掛ける。
- 30歳のときに政治を志し、街頭活動を開始。アクセンチュアを退社。

きっかけは、鹿児島県の知覧にある特攻隊記念館を訪れたこと。特攻隊の実物の遺書に魂を打ち抜かれ、多くの先人の犠牲の上に成り立つこの国を先人に恥ずかしくない、誇り高き日本にすることを決意。全くのゼロから政治の世界に飛び込む。

- 2007年、志だけで、千葉県選に出馬。無所属の新人として善戦するも、惜敗。
- 落選中は、日本教育再生機構理事長室長として、教育再生に従事。
- 2009年(補選)、2011年、千葉市議(稲毛区選出)2期連続トップ当選(無所属)。
- 2012年、衆議院議員選挙にて初当選。現在、衆議院財務金融委員会委員、拉致問題特別委員会理事
- 趣味は、合唱ひとすじ22年。現在「合唱団からたち」団長。

田沼たかしのプロフィール

- 党広報委員会副委員長
- 党政策調査会国家政策部会 財金担当主査
- 党教育委員会改革PT幹事
- 党歴史検証PT事務局次長
- 党公会計改革PT幹事
- 党経済成長PT幹事
- 党国会議員団税制調査会幹事
- 党国会議員団IR議員連盟 事務局次長



郵便はがき  
261-8790

料金受取人払郵便  
美浜局 承認 4126  
差出有効期間 平成27年 7月31日まで  
切手は必要ありませんが、50円切手を貼っていただくととっても助かります。

千葉市稲毛区 小仲台 4-14-8 田沼たかし事務所 行

お名前 ( 才 )  
ご住所 〒  
お電話 FAX  
メールアドレス

興味あり  
メルマガ登録  
クリーンクラブ  
出前国政報告会  
国会見学ツアー  
ランチ会  
後援会入会  
お知り合い紹介  
ポスター掲示  
カンパ  
党員申し込み





# 平成 25 年国会活動



一年生議員としては異例なほど、多くの回数・時間、質問をしました(11回、計296分)。1年目としては大変に充実した国会活動でした。

## 教育

### 教育委員会改革、下村大臣と真っ向勝負！



3月27日 文部科学委員会にて(他5回質問)

教育委員会は問題対処能力を失っている。様々な教育問題の根源はここにある。愛国心を養える教科書が選ばれないのも、いじめ問題の対処不足も、そのせい。しかし「教育の政治的中立性」にこだわるあまり、首長の意向は教育行政に反映できない構造だ。結局、首長が「こういう教育がしたい！」と選挙で訴えられない。住民の声も届かない。おかしいのでは？



下村博文文部科学大臣

現場の問題に迅速に対応できるような体制づくりは必要であるが、教育の政治的中立にも留意しなければならない。  
**(田沼注：その「中立」重視が、逆に無責任体質を招き、問題対処力を失っているのです。なんとしても直すべき！)**

### 教育委員会廃止法案、提出！ 教育を取り戻す！



6月5日、中田宏議員と共に衆議院事務総長へ提出

私が衆院選挑戦を決断した最大のテーマである、教育委員会改革。その切り札となる「教育委員会廃止法案」を、日本維新の会単独で提出しました。中田宏・前横浜市長をリーダーに、私も中心メンバーとして作成したものです。

現在は「教育の政治的中立」の名のもとに、首長が教育に口を出せず、誰からのチェックも及ばない仕組みとなっています。その結果、無責任体質・前例踏襲主義となり、役人の思うがままに… この構造は、**これまでの自民党政権のような小手先の改革では、もう直せません。**首長を責任者とし、首長が選挙で有権者に審判を経たうえで、首長が直接教育政策を実行できる仕組みとする。これくらい思い切った制度改造をしてこそ、初めて改革は前進します。教育を国民に取り戻すため、今こそ「教育委員会廃止法案」の成立を目指します。心ある他党の皆さんに訴えていきます。

## 財政

### 経営責任の曖昧な財政運営に喝！



11月1日 財務金融委員会にて(他2回質問)

政治は国家を「経営」するもの。しかし今はまともな経営の仕組みになっていない。その結果、国家財政も危機的状況。緊張感を持って改革に取り組まなければならない。中期財政計画の目標を達成できなかった場合、誰が責任を取るのか？



麻生太郎財務大臣

政府として責任を取る。**(田沼注：従来通り答弁。覚悟ゼロ。これで財政再建が本当にできるのか、極めて疑問です…)**

## 行革

### 公務員改革の後退を厳しく追及！



11月27日 内閣委員会にて(他1回質問)

今は、大臣に人事権が実質無い。これが、霞ヶ関を政治がガバナンスできない、最大の問題だ。改善するには、大胆な抜擢・降格人事を可能にする必要があるが、職員の身分保障制度によりそれは阻まれている。民間同様、幹部は身分保障をなくすべきでは？



福田朋美行革担当大臣

幹部職員も1ランクに限って降任させられる制度を創設する。  
**(田沼注：それではほとんど何も変わりません…元々自民党が野党時代に提出した公務員改革法案は、何ランクでも自由に降格できる内容だった。明らかに改革が後退している！)**

## 歴史

### 河野談話(従軍慰安婦)の見直しを目指して



平成5年、自民党の河野洋平官房長官による、慰安婦の方々への謝罪を述べた「河野談話」。しかし実は、国家が強制連行した証拠はないのです。証拠がないのに謝罪してしまった。

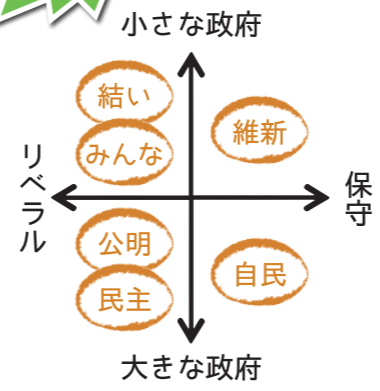
そして先日、この談話の根拠たる、慰安婦の方々への聞き取り調査が、**極めてずさんな内容だったことが発覚。更には調査報告書や談話自体を韓国が修正していたことまでわかりました。**これはつまり、謝罪という結論ありきの調査と談話だったということ。

こんなことは決してあってはなりません。慰安婦の方々苦しい体験をされたことは心から同情します。しかし政府がやってもいないのに謝罪することは、日本の名誉と誇りがおとしめられ、「日本は悪い国だった」という誤解を若者達に与えてしまう。それは絶対にあってはなりません！

この談話は問題が多過ぎます。自民党は、かつての総裁ゆえに遠慮しているのか、動きが全くありません…**今こそ維新の出番です！**12月6日、聞き取り調査の情報公開請求をしました。率先して検証し、談話の見直しを求めていきます！

## 政界再編

### 今こそまともな野党づくりを！



野党で、政界再編機運が高まっています。私がとにかく強調したいのは「**民主党の二の舞にならないこと**」すなわち、政策軸抜きの、非自民党なら何でもよし、の結集です。それで仮に政権を獲っても、政策がまとまらないので、何も仕事ができない。

私はやはり、維新の掲げた「**グレートリセット**」こそ、再編の軸だと考えています。今の日本にとって必要なのは、肥大化・硬直化した官僚機構が中心の「大きな政府」路線ではなく、既得権益と断固戦い、国民の自立を支援する「小さな政府」路線です。しかし現状は、過去最大の国家予算をみてもわかるように、明らかに「大きな政府」路線。うまくいっているかのように報道されがちな自民党政権ですが、冷静に考えれば、将来国が破綻するのは明白。それを食い止める、まともな野党の存在が必要です。特定秘密法案の例のように、与党案の不足点は的確に指摘し、国会に緊張感をもたらす、確かな野党が不可欠です。野党再編は、日本のために必要な取り組み。私も行動していきます！

大好評！ 生の声をスピーディにわかりやすく  
メールマガジン「田沼ニュース」ご登録を！

office@tanuma.info  
上記宛にお名前を書いて空メールしてください！

田沼の発信の中心は、このメールマガジン！ぜひご登録ください！

- 読者の感想
- ・「すごい活動量に敬服(某社長)」
  - ・「田沼さんの主張がよくわかる(友人)」
  - ・「このメルマガを本にまとめて出した方が良い(某税理士)」
  - ・「国会速報は勉強になる(後援会幹事)」
  - ・「いろんなイベント案内が来て面白い(後援会婦人部)」
  - ・「時折、読者限定の話題があり、楽しみ(某学生)」

### Twitter、facebookのフォローを！

毎日更新！活動の様子もリアルタイムでわかります。やりとりも活発。ぜひ、お気軽にフォローを！(Twitterナンバー1議員との呼び声もあります^^)



ブログも頻繁更新！ http://ameblo.jp/tanuma  
公式HPは、これまでの活動情報満載です！ http://tanuma.info

ご意見をお聞かせください  
あてはまる所に○をつけてください。  
( )内には具体的に書きください。

- 【問1】ご関心のある政治課題(複数選択可)
- 教育問題 財政・金融 消費税増税
  - 歴史認識正常化 祝日適正化 憲法改正
  - 行政改革・公務員改革 統治機構改革
  - 年金・社会保障 外交・防衛 拉致問題
  - その他( )

【問2】教育委員会改革について、ご意見があれば書きください。

【問3】ご自由にご意見・ご要望をお書きください。

- その他、以下質問しました。詳しくはHPをご覧ください！
- ・祝日を適正化し、「文化の日」を「明治の日」に！
- ・尊厳死法制化で、自己決定権の尊重を！
- ・拉致問題について、国会への政府の情報提供が過少！
- ・銀行の反社会勢力との取引の、再発防止策を提言！

- 所属する勉強会など
- ・党憲法調査会(14回にわたり調査会を開催し、報告を取りまとめ)
- ・超党派「既得権益を打破する会」「外交・安全保障政策研究会」
- ・日本会議国会議員団
- ・みんなで靖国神社に参拝する国会議員の会

ご記入頂いた方には、必ずお返事させていただきます。ご協力ありがとうございました。